

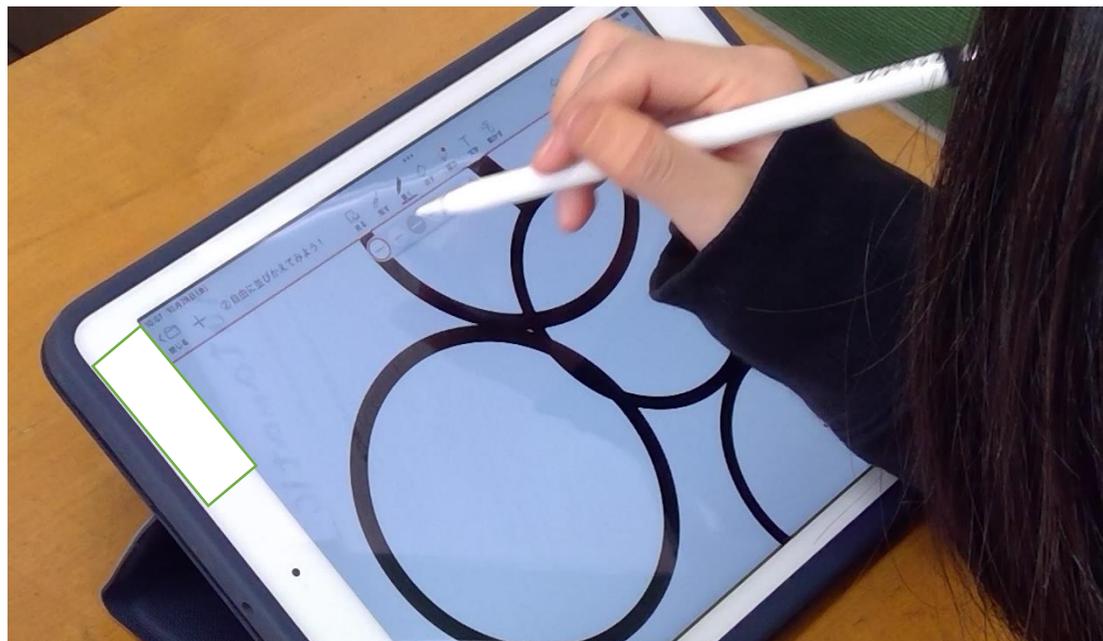
# 協働学習支援ツールの活用

第 2 学年

単元名:「ストロー立て」

## タブレットを用いてアイデアスケッチを行っている様子

## 活用の仕方



### 【個人追求時】

- ・画面構成において、アイデアスケッチに用いることができる。
- ・コピー&ペースト、拡大・縮小、移動（平行・対称・回転）などを容易にやり直すことが可能となり、様々なアイデアを試すことができる。
- ・試行錯誤しながらアイデアを練ることができる。また、記録に残せるので、自分のアイデアを比較しながらまとめていくことができる。

## 教師の指導のポイント

- 生徒が、協働学習支援ツールを活用し、自身と仲間の制作の様子など、複数の作品を比較しながら、1つのアイデアを仕上げているようにする。
- 作品を比較するための造形的な視点を生徒と共有する。